

この「図書館だより」は、宍道高校ホームページでもご覧いただけます。
URL(アドレス)は <https://www.shinji-h.ed.jp> です。

本校生徒が宍道町内でボランティア活動を行いました！

9月29日(水)、宍道高校定時制の生徒たちがLHRの時間に、地域活動として宍道公民館・宍道駅・郵便局・体育センター・雲松寺・氷川神社の掃除や草取り、座禅体験や講話聴講などを行いました。

生徒たちの感想は、

「掃除をしてきれいにできて良かった、達成感があった」

「宍道町の人の優しさやボランティアの楽しさを感じることができた」

「普段あまり宍道の町を歩かないので、歩いてよかった」

「座禅ができてよかった、精神統一できた、新鮮だった」

などでした。お世話になった皆様、大変ありがとうございました。



定時制・通信制生徒の生活体験発表会が開催されました！

10月14日(木)、宍道高校武道場において、松江工業高校、浜田高校、宍道高校の定時制・通信制課程に通う生徒たちの生活体験発表会(島根県大会)が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら本校の一般生徒や地域のみなさんに直接見ていただくことはできませんでしたが、学校代表である8名の生徒たちが、苦しかった体験や、友人・恩人との出会い、アルバイト、地域の方との交流、自分の夢などについて、思いをこめて発表しました。

1位になった浜田高校の生徒は、11月に東京で開催される全国大会に出場する予定です。

宍道高校図書館は地域の皆様もご利用になれます

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方

(登録時に住所等を確認できるものが必要です。)

利用できる日時

月曜～金曜 午前10時～午後4時

- ・学校行事等のため利用できない場合もあります。
- ・事務室で受付をしてからご来館ください。
- ・マスクと来校者の名札をお願いします。

貸出 一人5冊まで2週間 借りられます。

お問い合わせは
宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

11月の地域開放予定日

変更する場合があります

利用できない日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

利用できる時間:午前10時～午後4時
事務室前の返却ポストは、
平日の午前7時半～午後7時まで

新着図書案内

島根の本

○島根のトリセツ

地図で読み解く初耳秘話 (昭文社)

島根の大地、街道、歴史、産業や文化など、島根の魅力を徹底解剖。

○玉造温泉の奇跡

観光ブランディング入門

角 幸治/著 (GOEN出版)

10年前には空き店舗だらけで寂れていた玉造温泉街。住民が一体となり、「ないものねだり」でなく「あるもの磨き」でV字回復した取り組みの記録。



○忘れられた戦争

出雲大社神門通りの松ヤニ採取

高嶋敏展/著 (どこでもミュージアム)

太平洋戦争末期、日本軍は石油の代わりに松の油で戦闘機を飛ばそうと計画した。身近にある、無茶苦茶で無計画な戦争の遺跡を写真で紹介。

趣味・実用書

○つくって役立つ! 防災工作

水・電気・ガスが使えない時に役立つ



○NHK出版 からだのための食材大全

○モダリーナのファッションパーツ図鑑

デザインの用語や特徴がイラストでわかる

○坂本廣子のつくろう! 食べよう! 行事食

○フルーツ検定公式テキスト

○野菜検定公式テキスト

暮らしに役立つ野菜・果物の図鑑



○野菜の花写真館

○もっと美しき小さな雑草の花図鑑

○初めてでもできる! 『黒板アート』の描き方事典

○いきなり動画の達人になる本

スマホから始めて「上級スキル」を身につける

○3色だけでセンスのいい色

見てわかる、迷わず決まる配色アイデア

○知りたい! 日本の伝統音楽

○ソロキャンプ入門

テント設営、レシピの動画付き



○一日の会話のすべてを英語にしてみる

小説・エッセイ・手記

○民王 シベリアの陰謀

池井戸 潤/著 (KADOKAWA)

総理大臣・武藤泰山シリーズ第2弾。人を凶暴化させる謎のウイルスが出現! 止まらぬ感染拡大に、泰山がバカ息子や秘書とともに立ち向かう。

○ペッパーズ・ゴースト

伊坂幸太郎/著 (朝日新聞出版)

人の未来が少し見えるという不思議な力を持つ国語教師の壇は、生徒からある小説原稿を渡されたことで、思わぬ出来事に巻き込まれていく。

○さよならも言えないうちに

川口俊和/著 (サンマーク出版)

『コーヒーが冷めないうちに』シリーズ第4作。

もう一度家族に、愛犬に、恋人に会いたい。過去に戻れる不思議な喫茶店を訪れた4人の物語。

○二人の嘘 一雫ライオン/著 (幻冬舎)

将来を有望視されている女性判事。しかし、かつて彼女が懲役刑に処した男の事件が気にかかる。まさか誰かをかばって偽証していたのか?

○アフター・サイレンス 本多孝好/著 (集英社)

事件の被害者やその家族をケアする警察専門のカウンセラー。夫を殺された女性、誘拐犯をかばう少女、加害者に復讐した少年など、被害者が心のうちに抱える傷みと謎を解決するために奔走する。

○零から0へ まはら三桃/著 (ポプラ社)

戦争で父を亡くした主人公は、戦闘機の設計・製作に関わったことを悔いる技術者たちとともに新幹線開発に携わる。過去を乗り越え、未来へ向かう人々の希望の物語。



○満月珈琲店の星詠み①②

望月麻衣/著 (文藝春秋)

満月の夜に現れる「満月珈琲店」は、人生に悩める人々だけが訪れることができる。極上のメニューと占星術で人々の心に寄り添う、心温まる物語。

○ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー②

ブレイディみかこ/著 (新潮社)

イギリス在住の日本人ライター・ブレイディみかこさんが、人種も貧富もさまざまなイギリスの「元・底辺中学校」に通う息子の日常を通じて、多様性やアイデンティティ、成長を見つめる書の完結編。